



みなと再生事業基本計画策定作業 市民ワークショップ

## 学生ワークショップしおり

平成22年8月27日～29日 愛媛県今治市

## ■ 学生ワークショップ主旨

人口 17 万人の今治市は四国第5の都市であり、造船、タオルなどで知られた都市である。瀬戸内の交通の要衝として長い歴史を持ち、島嶼部の来島・能島を居城とした村上水軍は白村江の戦い、壇ノ浦の戦い、信長との大阪湾との戦いなど、日本史の各年代にその武勇伝を残している。

建築的には今治は丹下健三の出身地として知られており、氏の設計による市庁舎、公会堂(設計担当は磯崎新)、市民会館は今もなお中心市街地のランドマークとなっている。他にも愛媛信用金庫、今治地域地場産業振興センターなど、合計7つの丹下建築が残る。2011年には大三島において「伊東豊雄ミュージアム」のオープンも控え、大島では隈研吾設計の展望台も人気となるなど、「建築のまち今治」としてのポテンシャルも高い。今回の学生ワークショップは、そのような「建築のまち」の試みの一環として行われる。

しかし、市全体としては高齢化、中心市街の衰退、しまなみ海道建設による海上交通の衰退、しまなみ海道の今治インターチェンジ沿いに建設された新都市の整備問題など、抱える問題は大きい。特に 2008 年の大丸閉店は地域に大きなショックを与え、その跡地利用もまだ模索中である。産業と歴史、観光資源、人的資源を持ちながらも再生に苦しむ今治は、いわば日本の都市再生の課題を縮約した都市であると言える。特にフェリーの撤退によって機能転換を余儀なくされている港湾部は、中心市街の一端を担う重要な場所でありながら、衰退が著しい。

2009 年 3 月、今治市は都市再生の方向性をテーマとした「みなと再生事業基本計画策定プロポーザル」を行い、原広司+アトリエ・ファイ建築研究所、西沢大良建築設計事務所、金箱構造設計事務所の共同チーム(ANK)が最優秀賞に選ばれた。この案は港の機能再編に最大限のフレキシビリティを与えつつ、「パブリックコンストラクション」という枠組みによって市民と学生の参加を呼びかけるというものである。

本ワークショップでは、「パブリックコンストラクション」の一環として、全国の建築学生が、今治市民の港への思いを具体的なイメージとして展開させ、市民とともに港の未来を考える。具体的には事前に行われた 3 回の市民ワークショップで提案された施設案を 8 の学生チームが建築として発展させ、その現実性、利点と欠点などを市民が協議する。3 日間の期間中、丹下建築や港湾部を中心とした市内見学を、愛媛県建築士会今治支部、今治建築研究会議、今治市の協力の上行い、都市の未来を志向する。

## ■ 学生 WS の内容

- ・ 日 時: 8 月 27 日(金) 11 時 30 分～29 日(日) 17 時
- ・ 場 所: 愛媛県今治市 港湾ビル4F
- ・ 主 催: 今治シビックプライドセンター(ICPC)協議会
- ・ 共 催: 今治市
- ・ 協 力: A-N-K 共同企業体/愛媛県建築士会今治支部/今治建築研究会議
- ・ 参加者: 原 広司(8 月 28,29 日)  
西沢大良(8 月 29 日)  
太田浩史(8 月 27～29 日)+東京大学太田研究室+その他  
八尾 廣(8 月 27～29 日)+東京工芸大学八尾研究室+その他  
清水裕二(8 月 27～29 日)+愛知淑徳大学清水研究室+その他  
槻橋 修(8 月 28～29 日)+神戸大学槻橋研究室+その他

## ■学生 WS スケジュール

### 8月27日(金)

- 11:30 今治銀座(商店街)ベニーズ集合 港湾ビル移動  
11:40 主旨説明・「港再生」「海事都市」について
- 12:00 昼食 荷物置く  
13:00～16:00 市内ツアー (愛媛信用金庫～公会堂～商店街～今治城～港)  
16:00～19:30 グループディスカッション  
港湾ビル4F  
(合間をみて市民ワークショップ打ち合わせ)  
20:00～22:00 夕食(歓迎会)

### 宿泊 石亭

愛媛県今治市片原町1丁目1-7

### 8月28日(土)

- 9:00～12:00 港湾ビルに集合。各グループ、アイデアシートの作成作業  
12:30～14:00 今治港クルーズ
- 14:00～18:00 グループ作業  
18:00～19:00 原先生による日本の海事のプレゼンテーション(石亭 大広間)  
アイデアシートの中間プレゼンテーション  
19:30～21:30 夕食

### 8月29日(日)

- 9:00～12:00 アイデアシートの完成  
12:00 地場産業振興センターに移動  
13:00～16:00 市民ワークショップ  
16:00～17:00 片付け・解散

### 救急病院

- 8月27日 木原病院 今治市別宮町3-7-8 (昼)0898-23-0634 (夜)0898-23-0634  
8月28日 今治セントラル 今治市松本町2-6-6 (昼)0898-22-5251 (夜)0898-22-5251  
8月29日 瀬戸内海病院 今治市北宝来町2-4-9 (昼)0898-23-0655 (夜)0898-23-0655

■みなと再生事業基本計画策定作業 市民ワークショップ

テーマ	聞かせて！知らせて！あなたの思い！
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなとの現状を多くの市民と共有し、みなと再生への関心を高めること。</li> <li>・みなと再生基本計画策定作業が進んでいることを知らせ、みなと再生に市民が当事者意識を持って、意見を届ける機会をつくること。</li> <li>・3回の事前ワークショップを踏まえ次のステップに移行する会</li> <li>・全国から集まった学生と市民による、事前ワークショップの市民案の具体化</li> </ul>
開催概要	日時:8月29日(日)13:00~16:00 会場:地場産業振興センター 1Fホール
準備物	プロジェクター・模型・配布資料・名札・マジックセット・ポストイットカード カメラ・ピンピンケーブル
スタッフ	
内容	<p>司会 山本優子</p> <p>13:00 開会の挨拶 代表 友田康貴 来賓挨拶 副市長 長野和幸</p> <p>13:10 ANKによる事前WSのまとめと機能グループの提示 担当 西沢 大良(20分) * パワーポイントと模型を活用</p> <p>13:30 学生によるアイデアシート発表(20分) 各パーテーションにて発表し、市民は見て回る</p> <p>13:50 休憩(15分) 休憩時間に質問(青)改善点(赤)新たな提案(黄)のポストイットカードに記入し、アイデアシートに貼り付ける</p> <p>14:05 市民・学生による施設イメージの共有 * 6名~8名の小グループにし、気になるテーマの所に着席 * 人数の割り振りは当日の参加者により考える</p> <p>①グループワーク 質問・改善点・新たな提案の話し合い(20分) ・学生の案を市民と一緒により具体的なものとし、施設・機能のイメージを共有する。</p> <p>②グループワーク 施設マネジメント(35分) ・クオリティ・スペース・コストを主眼におき施設マネジメントを考える ・添付資料の項目を考え施設マネジメントの概要を話し合う ・各班のマネジメントシートに書きこむ(とりのこ用紙)</p> <p>15:00 全体共有(40分) ・各グループ5分程度の発表</p> <p>15:40 ANKからのメッセージ(15分) 原 広司 * パワーポイント</p> <p>15:55 閉会の挨拶 ICPC</p>

## ■検討する機能グループのリスト

	機能グループ名	事前WSにおける内容
グループ1	公園広場	公園(8)／フリースペース(4)／スポーツ広場(7)／野外音楽場(2)／浮きコンコース(1)／駐車場(8)／駐輪場(3)
グループ2	交流	魚市場＋レストラン・カフェ(8)／魚市場(2)／レストラン(2)／カフェ(2)／レンタサイクル(7)
グループ3	海事	教室(2)／海事大学院(2)／海事資料館(5)／海事外車(1)／船舶関連ビジネス拠点(1)
グループ4	観光	水族館(3)／展望台(3)／物産館(2)／資料館(2)／江戸時代の長屋(1)／海・道の駅(1)／記念館・美術館(1)／伝統芸能市場(1)／野間馬馬車のりば(1)／テーマパーク(1)／城下町街道(1)
グループ5	情報発信	大学インフォメーション(1)／コミュニティFM(3)／エコパーク(1)／ギャラリー(1)／観光案内所(5)／B級グルメ(1)
グループ6	市民活動	コミュニティセンター(1)／パブリックストラクチャー(1)／女性総合センター(1)／屋内フリースペース(1)／会議場(1)
グループ7	健康福祉	温泉(2)／病院・高齢者住宅(1)／スポーツ施設(1)
グループ8	船	船上ブライダル(1)／海上ステージ(1)／釣り堀(3)／貸しボート・渡し船(3)／ヨットハーバー(4)／船上ホテル・ユースホステル(2)／観潮船(1)／クルージング(1)／マリンスポーツ体験施設(2)
<b>個別の検討が必要なため、ディスカッションでは取り扱わない機能 (なるべく上記グループに移動するよう検討中)</b>		
ショッピングセンター(1)／焼却炉(1)／台風対策(1)／橋(1)／トンネル(1)／雇用創出のための会社(1)／公務員官舎(1)／防波堤(1)／喫煙所(1)／体験市場(1)／海中トンネル(1)／警察署(4)／市役所別館(2)／海上保安庁(1)		

## ■ グループ作業の手順

- ・学生(1グループあたり3人)は27,28日の事前作業でグループ毎の機能のアイデアシート(パース、スケッチ、類似事例の検索、今治らしさ・港らしさの検討)を用意しておく
- ・学生から20分程度でアイデアシートをプレゼンテーション
- ・市民によるカードセッション。アイデアシートに付箋を貼り付けていく。
- ・グループごとにディスカッションの内容を発表する

■ アイデアシートのイメージ

「公園・広場」についてのアイデアシート

 東京大学 ○○○○  
 日本大学 ○○○○  
 神戸大学 ○○○○

① 提案したい「公園・広場」のイメージ

イメージバースまたは  
フォトモンタージュ

…どのような風景、どのような  
賑わいが見込まれるかを描く

キャプション(200字程度)

イメージバースまたは  
フォトモンタージュ

…A3だとちょっと大きいので  
大きさを調整すること

キャプション(200字程度)

イメージバースまたは  
フォトモンタージュ

キャプション(200字程度)

② 「公園・広場」についての分析

類似事例のイメージボード

インターネットで収集した  
イメージなどを貼り込む  
(A4 1枚)

説明文 (プレゼン時に  
見えやすいよう大きな  
字で書くこと)

公園・広場機能の利点  
と欠点、空間的制約に  
ついて一言及する

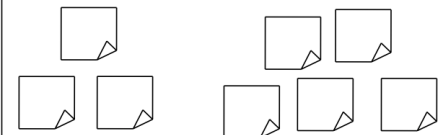
地図、写真など、必要なもの  
を適宜貼り付け。

説明文でもOK

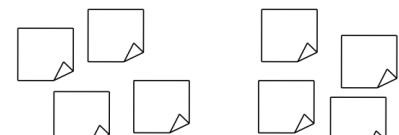
説明文 (プレゼン時に  
見えやすいよう大きな  
字で書くこと)

③ 提案の「今治らしさ・みなとらしさ」について

④ 市民フィードバック欄



カードセッション時に  
付箋が貼れる欄を  
用意しておく



■ 施設マネジメントシートのイメージ

施設マネジメントシート

他のグループと同じ建物に入居可能なもの

想定される利用者

1ヶ月の利用者のMAX

繁忙期	季節	月	時間
閑散期	季節	月	時間

利用イメージ

	朝	昼	夕方	夜
平日				
休日				

市民にできること

交通の港から交流のみなとへ

## みなと再生事業基本計画策定作業 事前ワークショップ

### 市民の意見を届けるワークショップ

第1回ワークショップ(7月27日 美須賀コミュニティプラザ)

対象者: 中心商店街関係者(3グループ)



第2回ワークショップ(7月29日 港湾ビル)

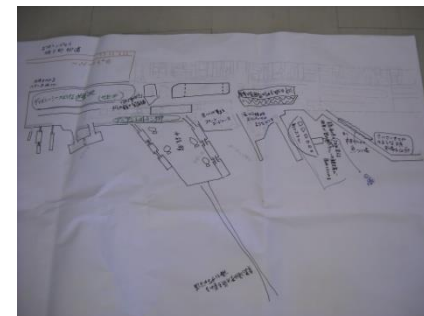
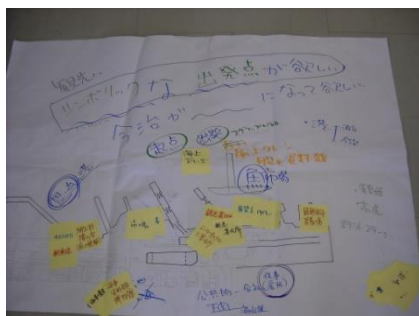
対象者: みなと再生事業エリア周辺自治会等(3グループ)





### 第3回ワークショップ(8月5日 地場産業振興センター)

対象者: 海を起点として活動をしている方(5グループ)



### 三回の事前ワークショップで出てきた意見(テーマ)

- ホスピタリティのある港・全体が公園の港・市民観光客が集まる賑わいある住んで楽しい港
- 観光と市民の港・体験する港 若者と老人が集まる港・市民のための港 地元>観光
- 市民のための港 市民志向・海をいかした港・観光拠点となる港・シンボリックな出発点となる港
- 自慢のできる港